

Kansai Economic Insight Monthly

2013/10/18

Vol.6 September/October

・APIR “Kansai Economic Insight Monthly” は、関西経済とそれに関連する中国経済の動向に関する分析レポートです。

・本レポートの内容は、公益社団法人関西経済連合会『関西経済レポート』と連携しています。

・レポート公開時期は毎月第二週金曜日を予定しています。

・執筆者は、稲田義久（甲南大学教授、APIR 研究統括）、岡野光洋・林万平・劉洋（各 APIR 研究員）です。

・本編内の中国景気モニターは、APIR 中国経済分析のプロジェクトによるものであり、関西経済分析と連動して定期的に発信します。

・本レポートにおける「関西」は、原則として滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県の2府4県です。統計出所を発表している省庁などが「近畿」としている場合も「関西」に統一しています。

目次

要旨	1
景気の現況	2
中国景気モニター	6
主要月次統計	8
Release Calendar	9

要旨

- ✓ 8月の関西の鉱工業生産は、前月比+0.8%と2カ月連続の上昇。
- ✓ 円安の効果もあり、8月の関西の輸出額は6カ月連続で伸びている。衣類や燃料の寄与もあり輸入は8カ月連続の増加。
- ✓ 9月の関西の消費者態度指数は2カ月連続のプラス、景気ウォッチャー現状判断DIは6カ月ぶりに改善。消費増税前の駆け込み需要の影響もあり、センチメントは改善。
- ✓ 6月の関西の現金給与総額は前年比11カ月連続のマイナス。速報性のある関西コア賃金(7月)は3カ月連続のマイナス。関西の賃金の伸びは全国に比して弱め。
- ✓ 8月の関西の大型小売店販売額は猛暑などの季節要因から2カ月ぶりに前年比プラス。
- ✓ 8月の関西の新設住宅着工戸数は4カ月ぶりに前年比マイナス。住宅市場は好調を維持しているものの、分譲住宅の販売低下から、8月は幾分停滞した。
- ✓ 8月の関西の求人倍率は引き続き改善傾向にあるが、失業率は3カ月ぶりに悪化。
- ✓ 関西9月の公共工事前払保証額は前年比5カ月連続のプラスとなり、季節調整値でも前月比2カ月ぶりのプラス。公共工事は好調を維持している。
- ✓ 8月の建設工事(民間+公共)は前年比16カ月連続のプラス。全国的な公共工事の増加を受けて、建設工事の伸び率は引き続き増加している。
- ✓ 9月の中国製造業PMIは前月からほぼ横ばい。輸出新規受注は50.7となり前月よりやや改善。生産指数と新規受注指数も前月から緩やかな回復。
- ✓ 世界経済の減速により、9月の中国の輸出は前年同月比-0.3%とマイナスに転じた。対日輸入も前年比依然マイナスだが、減少幅は縮小。

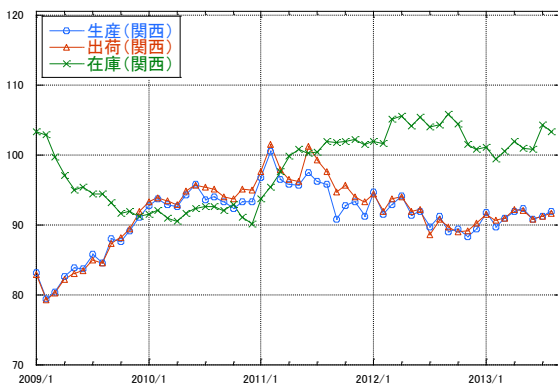
【鉱工業生産動向】

(1) 関西の生産動向

関西における8月の鉱工業生産指数(速報値:季節調整済)を見ると、生産は92.0で前月比+0.8%、出荷は91.7で同+0.4%と2カ月連続の上昇。在庫は103.4で同-0.9%と2カ月ぶりの下落となっている。

業種別に生産指数をみると、一般機械(+14.1%)、金属製品(+2.7%)、その他工業(+1.3%)等が上昇した。一方、化学(除医薬品)(-10.7%)、電気機械(-3.3%)、輸送機械(除鋼船・鉄道車両)(-1.9%)等が低下した(下図:業種別生産指数の推移を参照)。

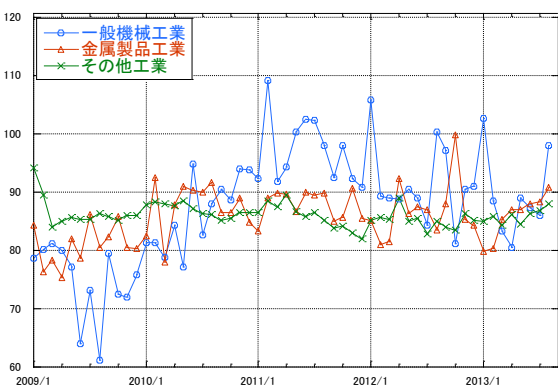
鉱工業指数の推移(関西:2013年8月まで、平成17年=100)



(注) 福井県を含む。

(出所) 「近畿経済の動向」、近畿経済産業局

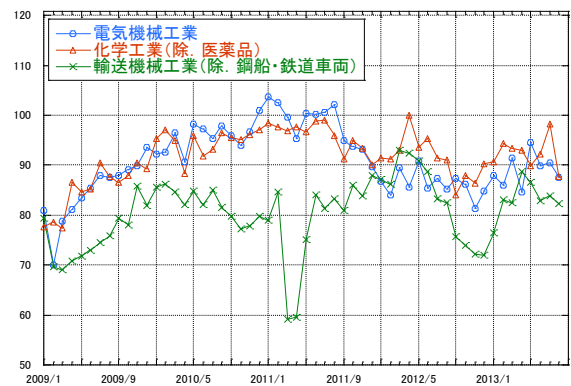
業種別生産指数の推移(関西:2013年8月まで、平成17年=100)



(注) 福井県を含む。

(出所) 「近畿経済の動向」、近畿経済産業局

業種別生産指数の推移(続き)

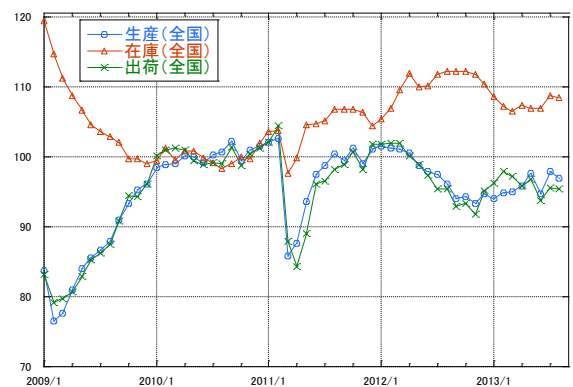


(2) 全国の生産動向

全国における8月の鉱工業生産指数(確報値、季節調整済)は97.0となり前月比-0.9%、出荷は95.5で同-0.1%といずれも2カ月ぶりの下落。在庫は108.5で同-0.2%となり3カ月ぶりのマイナスとなった。

業種別にみると、化学(-3.2%)、はん用・生産用・業務用機械(-2.6%)、輸送機械(-0.7%)等を中心に生産は低下した。一方、電気機械(+1.0%)、金属製品(+1.1%)、パルプ・紙・紙加工品(+1.8%)等は上昇した。

鉱工業指数の推移(全国:2013年8月まで、平成22年=100)



(出所) 「鉱工業指数」、経済産業省

【輸出入動向】

(1) 輸出

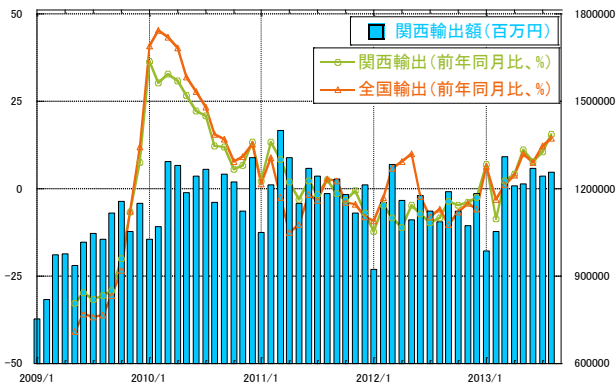
近畿圏における8月の輸出額(確報値)は1兆2,567億円、前年同月比+15.7%と6カ月連続の増加。純輸出は僅かに+85

億円となった。半導体等電子部品、鉄鋼が引き続き増加していることに加えて、有機化合物が大幅な伸びを示している。

地域別では、アジア（前年同月比+16.5%）、中国（同+17.5%）、米国（同+12.6%）、EU 向け（同+17.2%）輸出はいずれも増加を続けている。

全国の8月の輸出額（確報値）は5兆7,829億円、前年同月比+14.6%と6カ月連続の増加。円安の影響もあり、輸出は近畿、全国共に引き続き大きく改善してきている。

輸出（右、百万円）・前年同月比（左、%）推移(2013年8月まで)



(出所)「大阪税関貿易速報資料：近畿圏」、大阪税関調査統計課

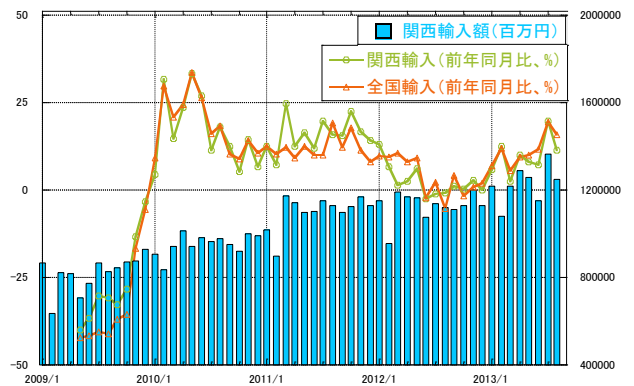
(2) 輸入

近畿圏における8月の輸入額（速報値）は1兆2,482億円、前年同月比+11.3%と8カ月連続の増加。輸入は引き続き高水準で推移しており、衣類及び同付属品、天然ガス及び製造ガス、原油及び粗油が大幅に増加している。

地域別では、アジア（前年同月比+14.6%）、中国（同+10.6%）、EU（同+15.8%）からの輸入が引き続き増加を続けている。一方、米国（同-4.1%）は5カ月ぶりに減少に転じた。

全国の8月の輸入額（速報値）は6兆7,458億円、前年同月比+16.0%と10カ月連続の増加となっている。

輸入（右、100万円）・前年同月比（左、%）推移(2013年8月まで)



(出所)「財務省貿易統計」、財務省

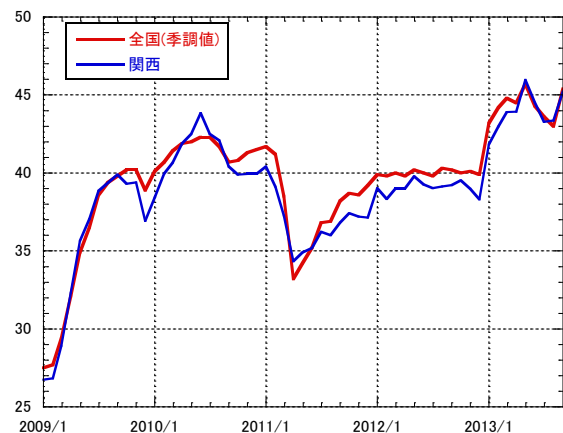
【消費者センチメント】

(1) 消費者態度指数

関西の9月の消費者態度指数(原数値)は前月比+1.8ポイント上昇し45.2となった。2カ月連続のプラス。同指数の構成項目をみると、「暮らし向き」が同+1.6ポイント、「収入の増え方」が同+0.9ポイントといずれも4カ月ぶりに上昇、「雇用環境」が同+3.6ポイント、また「耐久消費財の買い判断」が同+1.3ポイントといずれも2カ月連続で上昇した。4項目全てが改善。

全国の9月の消費者態度指数(季節調整値)は45.4となり、同+2.4ポイントの改善となった。4カ月ぶりの上昇。全国・関西ともしばらく調整局面が続いていたが、今月は一転、大幅改善となった。

消費者態度指数(2013年9月まで)



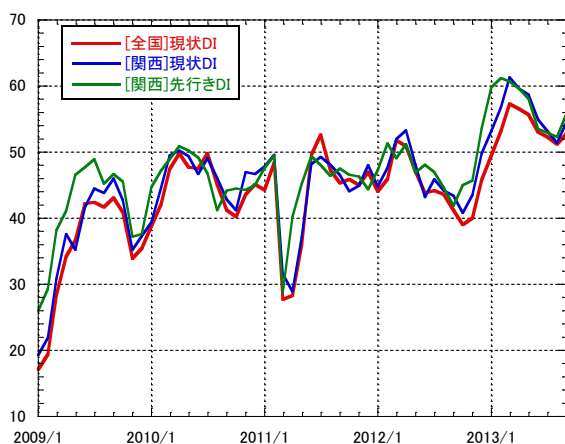
(出所) 内閣府「消費動向調査」(平成25年10月10日公表)

(2) 景気ウォッチャー指数の動向

関西の9月の現状判断DIは前月比+3.2ポイントの51.4と、6カ月ぶりに上昇した。全国の現状判断DIも同+1.6ポイントの52.8と6カ月ぶりに上昇している。住宅や家電を中心に消費増税前の駆け込み需要の影響がみられる。

関西の先行き判断DIは同+3.6ポイントの55.9と、7カ月ぶりに上昇。全国の先行き判断DIは同+3.0ポイントの54.2と、2カ月ぶりに上昇した。今後も消費増税に伴う駆け込み需要の動向に注視すべきである。

景気ウォッチャー調査(2013年9月まで)



(出所) 内閣府(平成25年10月8日公表)

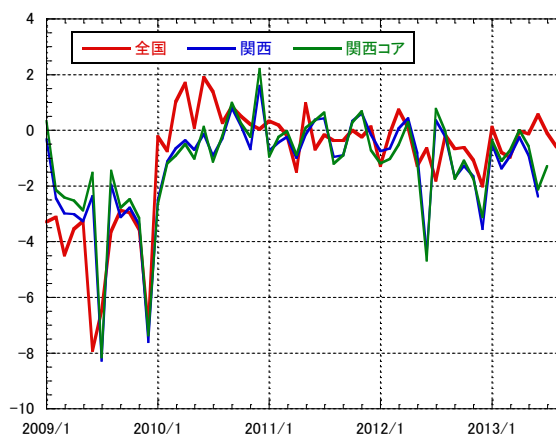
【所得・個人消費・住宅】

(1) 現金給与総額

関西の6月の現金給与総額(APIR推計)は425,377円となり、前年同月比-2.4%減少した。11カ月連続のマイナス。また速報性のある「関西コア」指数(京都・大阪・兵庫の現金給与総額を当該府県の常用労働者数で加重平均して算出)は、7月に同-1.3%と3カ月連続の下落となった。

一方、全国は7月(確報値)に同-0.1%とマイナスに転じ、8月(速報値)も同-0.6%と2カ月連続で下落している。関西の賃金は下落幅が縮小しているものの、全国と比べると弱めとなっている。

現金給与総額(前年同月比：%、2013年8月まで)



(注) 関西・関西コア(京都、大阪、兵庫)はAPIR推計値。現金給与総額を当該常用労働者数(平成23年平均)で加重平均。

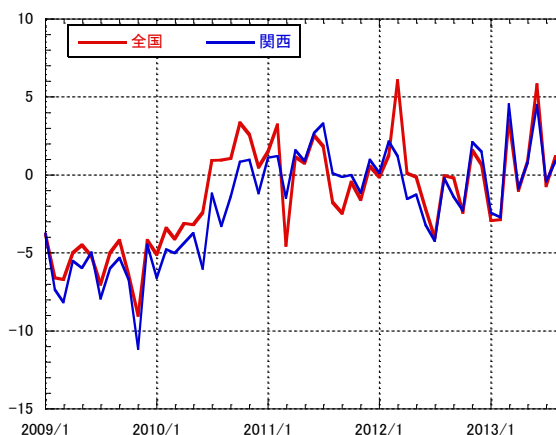
(出所)：厚生労働省「毎月勤労統計調査」(平成25年10月1日公表)を加工

(2) 大型小売店販売額

関西の8月の大型小売店(百貨店+スーパー)の販売額(全店ベース)は、前年同月比+0.9%と2カ月ぶりのプラス。百貨店も同+4.6%と2カ月ぶりのプラス。猛暑により盛夏商材が活発に動いた(近畿経済産業局)。

なお全国でも、8月の大型小売店販売額(全店ベース)は同+0.9%と2カ月ぶりのプラスとなっている。

大型小売店販売額(前年同月比：%、2013年8月まで)



(注) 福井県を含む。

(出所) 近畿経済産業局(平成25年10月3日公表)

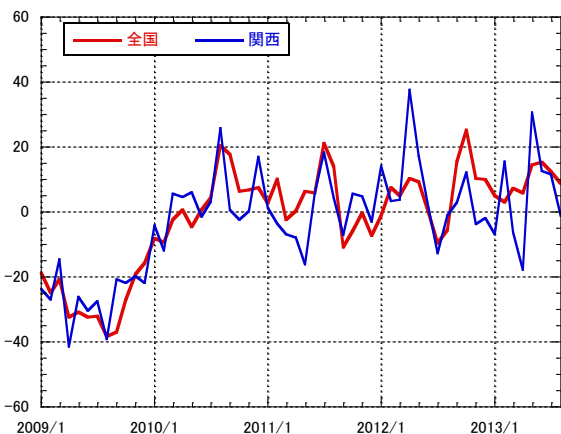
(3) 新設住宅着工の動向

8月の新設住宅着工戸数は11,537戸。前年同月比-1.2%と4カ月ぶりに減少した。利用関係別にみると、持家は同+12.8%と7カ月連続の上昇、貸家が同+3.1%と2カ月連続の上昇。一方、分譲が同-15.5%と4カ月ぶりの低下となった。全国の新設住宅着工戸数は同+8.8%と12カ月連続で上昇。

8月のマンション契約率(出所：不動産経済研究所「マンション市場動向」)は79.0%(季節調整値、APIR推計)。好不調の目安とされる70%を18カ月連続で上回っているものの、前月(84.6%)から低下した。

消費増税による駆け込み需要・相続税制改正に伴う節税対策から、住宅市場は好調を維持しているものの、分譲住宅の低下から、8月は幾分停滞した。

新設住宅着工(前年同月比：%、2013年8月まで)



(出所)：国土交通省「住宅着工統計」(平成25年9月30日公表)

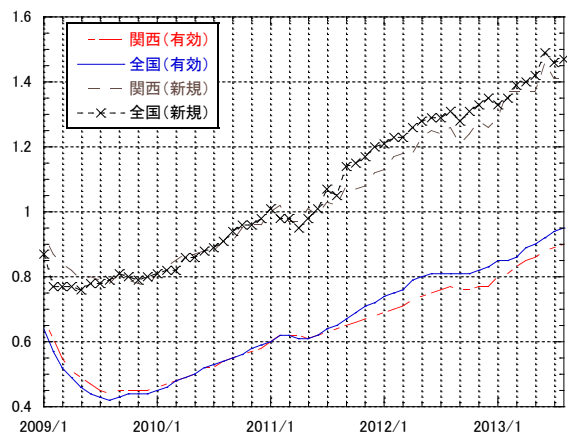
【雇用】

(1) 求人倍率の動向

8月の関西の有効求人倍率は0.90倍、前月から0.01ポイント上昇。8カ月連続の改善となった。全国は0.95倍で、同0.01ポイントの上昇。6カ月連続の改善となった。

8月の新規求人倍率は、全国は1.47倍と2カ月ぶりに改善したが、関西は1.41倍と前月から横ばいとなった。

有効求人倍率の推移(季節調整値、2013年8月まで)



(出所)厚生労働省「一般職業紹介状況」(平成25年10月1日発表)

地域別有効求人倍率 2013年8月

	全国	北海道	東北	南関東	北関東	北陸	東海	近畿	中国	四国	九州
8月	0.95	0.78	1.01	0.98	0.89	1.11	1.15	0.90	1.07	1.01	0.77
7月	0.94	0.77	1.00	0.96	0.88	1.08	1.14	0.89	1.06	1.01	0.77

(2) 完全失業率の推移

8月の関西の完全失業率(季節調整値：APIR推計)は4.3%となり、前月から0.5%ポイント上昇し、3カ月ぶりの増加。全国の完全失業率(季節調整値)は4.1%となり、3カ月ぶりの悪化。

関西の完全失業者数(季節調整値：APIR推計)は45.5万人。前月から5.7万人の増加となった。

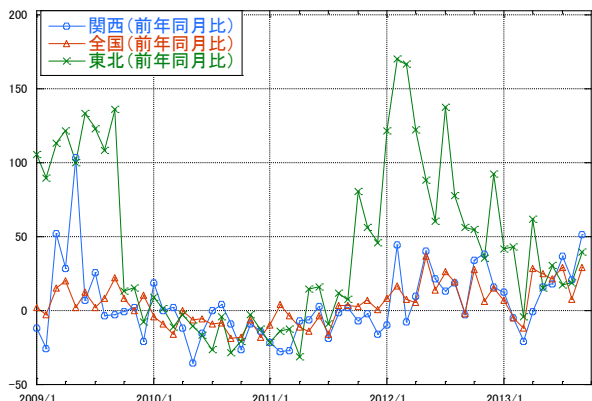
【公共投資】

(1) 公共工事前払保証額

関西9月の公共工事前払保証額は1,675億円。前年同月比+51.4%と5カ月連続のプラスとなり、伸びは大幅に増加した。全国は1兆5,235億円となり、同+29.4%。東北は2,771億円と同+39.6%で、いずれも6カ月連続のプラス。前年比で見ると、公共工事は全国的に大幅な伸びを示している。

季節調整値(APIR推計)で見ると、関西は2カ月ぶりのプラス(関西：+4.8%)、全国は2カ月連続のマイナス(全国：-2.1%)となった。関西の公共工事は好調を維持している。

公共工事前払保証額(前年同月比：％、2013年9月まで)

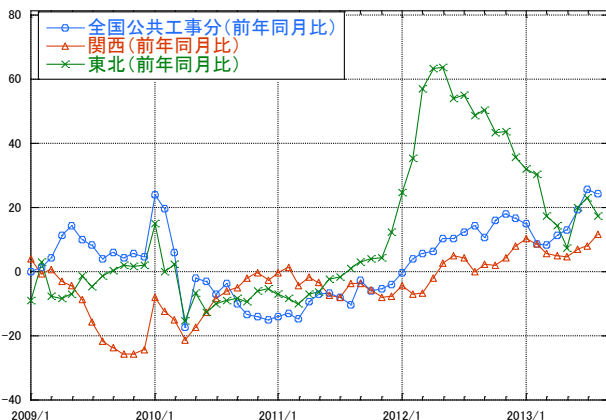


(出所) 「公共工事前払金保証統計」、東日本建設業保証株式会社

(2) 建設工事

関西における8月の建設工事は4,830億円。前年同月比+11.7%と16カ月連続のプラス。東北は4,573億円と同+17.5%となった。25カ月連続のプラス。なお同月の全国の建設工事(公共)は1兆5,673億円、同+24.3%と19カ月連続のプラス。全国も、建設工事(公共)の伸びは堅調に推移している。

建設工事(前年同月比：％、2013年8月まで)



(出所) 国土交通省「建設総合統計」

【中国景気モニター】¹

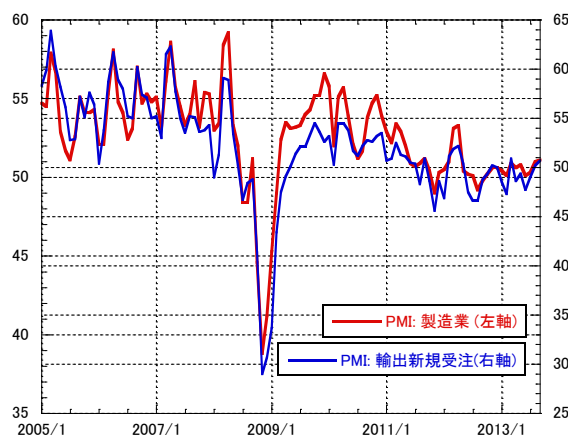
(1) センチメント

¹ 中国10月のゴールデン・ウィーク連休より統計が遅れたため、工業生産、固定資産投資、消費など(18日公表予定)は次号に分析。

製造業の購買担当者景況指数(PMI)は、9月に51.1となり前月(51.0)とほぼ横ばい。生産指数と新規受注指数はそれぞれ52.9と52.8となり、いずれも前月(52.6, 52.4)よりやや上昇。さらに、9月の輸出新規受注指数は50.7となり、8月(50.2)より上昇し、引き続き回復した。また、9月の雇用指数は49.1となり、8月(49.3)より低下した。

9月と10月に中秋節や黄金周(GW)などの休みがあり、実際の生産や輸出は減少する可能性が高い。しかし、高水準の生産および輸出新規受注指数より、将来の見通しはやや楽観的である。

中国製造業購買担当者景況指数 (2013年9月まで：％)



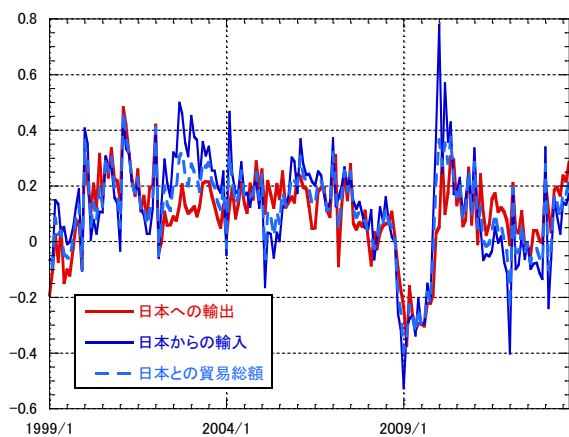
出所：中国国家统计局; CEIC データベース

(2) 貿易動向

世界経済の減速により、中国の輸出額は9月に前年同月比-0.3%(速報値、ドル・ベース)と前月(+7.2%、確定値)よりマイナスに転じた。輸入額は+7.4%(速報値)と前月(+7.0%、確定値)よりやや上昇。

うち日本への輸出額は前年同月比+1.3%(ドル・ベース)と11カ月ぶりのプラス。一方、日本からの輸入額は同-7.7%と前月(-9.0%)より減少が続くが、マイナス幅は前月より縮小した。チャイナリスクの影響は幾分緩んできた。円ベースに換算すると、日本への輸出額は同+28.6%と前月(+21.7%)より上昇し、日本からの輸入額も同+17.2%へと加速した(前月+13.2%)。

日本との貿易 (前年同月比; 円ベース) (2013年9月まで : %)



出所 : 中国税関; CEIC データベース; APIR 計算

Contact : 岡野光洋・林万平・劉洋

Tel. 06-6485-7695, E-mail. contact@apir.or.jp

【主要月次統計】

月次統計	12/09M	12/10M	12/11M	12/12M	13/01M	13/02M	13/03M	13/04M	13/05M	13/06M	13/07M	13/08M	13/09M
景況感													
[関西]景気ウォッチャー調査(現状DI、合計)	43.4	40.8	43.5	49.8	53.2	56.8	61.3	59.6	58.7	54.9	53.2	51.4	54.6
[関西]景気ウォッチャー調査(現状DI、家計)	43.3	39.2	41.5	47.6	53.2	56.3	62.6	59.6	58.8	55.0	52.0	48.8	53.0
[関西]景気ウォッチャー調査(先行き、合計)	41.9	45.0	45.7	53.6	59.8	61.2	60.7	59.6	58.1	53.5	52.9	52.3	55.9
[全国]景気ウォッチャー調査(現状DI、合計)	41.2	39.0	40.0	45.8	49.5	53.2	57.3	56.5	55.7	53.0	52.3	51.2	52.8
[全国]景気ウォッチャー調査(現状DI、家計)	40.2	38.4	39.2	45.5	48.3	51.7	56.9	55.5	54.4	52.2	50.6	49.3	50.6
[全国]景気ウォッチャー調査(先行き、合計)	43.5	41.7	41.9	51.0	56.5	57.7	57.5	57.8	56.2	53.6	53.6	51.2	54.2
消費者心理・小売り													
[関西]消費者態度指数(原数値)	39.2	39.5	39.0	38.3	41.8	43.0	43.9	43.9	46.0	44.5	43.3	43.4	45.2
[関西]"暮らし向き(原数値)	40.1	40.3	39.9	38.7	41.9	42.4	42.0	40.8	43.5	42.8	41.5	40.8	42.4
[関西]"収入の増え方(原数値)	39.0	40.0	39.5	37.9	39.0	40.2	40.7	40.2	42.7	41.3	40.4	40.3	41.2
[関西]"雇用環境(原数値)	36.3	36.2	35.9	36.0	42.5	45.4	47.1	48.7	50.9	47.6	47.3	47.6	51.1
[関西]"耐久消費財の買い時判断(原数値)	41.4	41.6	40.8	40.6	44.0	43.9	45.9	46.0	46.8	46.4	44.0	44.9	46.2
[全国]消費者態度指数(季節調整値)	39.2	39.5	39.0	38.3	43.2	44.2	44.8	44.5	45.7	44.3	43.6	43.0	45.4
[関西]乗用車新規登録届出台数(前年同月比)	-4.8	-7.0	-2.0	-3.9	-6.2	-8.7	-13.8	4.7	-6.3	-10.6	-10.0	UN	UN
[関西]家電販売額(前年同月比)	-4.8	-15.4	-8.4	-5.0	-12.3	-5.3	-3.2	-8.9	-0.5	12.6	-13.8	UN	UN
[関西]大型小売店販売額(10億円)	281.9	302.1	326.2	411.9	329.6	277.3	316.7	297.4	303.7	317.2	333.5	303.7	UN
[関西]大型小売店販売額(前年同月比、全店)	-1.4	-2.3	2.1	1.5	-2.4	-2.7	4.5	-0.9	0.8	4.5	-0.4	0.9	UN
[全国]大型小売店販売額(10億円)	1470.0	1567.2	1663.0	2104.8	1687.2	1423.9	1659.8	1550.9	1588.9	1638.5	1712.4	1582.2	UN
[全国]大型小売店販売額(前年同月比、全店)	-0.2	-2.4	1.6	0.7	-2.9	-2.9	3.5	-1.0	0.9	5.8	-0.7	1.2	UN
住宅・建設													
[関西]新設住宅着工(戸数)	10066.0	12429.0	10109.0	11075.0	10112.0	11063.0	10895.0	10626.0	12403.0	12215.0	12280.0	11537.0	UN
[関西]新設住宅着工(前年同月比)	2.9	12.2	-3.7	-1.8	-6.9	15.5	-6.2	-17.8	30.6	12.6	11.6	-1.2	UN
[全国]新設住宅着工(戸数)	74176.0	84251.0	80145.0	75944.0	69289.0	68969.0	71456.0	77894.0	79751.0	83704.0	84801.0	84343.0	UN
[全国]新設住宅着工(前年同月比)	15.5	25.2	10.3	10.0	5.0	3.0	7.3	5.8	14.5	15.3	12.4	8.8	UN
[関西]マンション契約率(季節調整値)	75.1	78.6	73.6	80.9	84.6	80.4	82.8	78.3	78.2	75.9	84.6	79.0	UN
[関西]マンション契約率(原数値)	72.6	80.4	70.5	81.1	74.9	77.1	83.6	79.8	82.3	80.7	87.0	81.1	UN
[全国]マンション契約率(季節調整値)	70.5	74.9	71.7	78.0	73.7	79.4	77.6	76.1	76.8	77.5	80.8	84.7	UN
[全国]マンション契約率(原数値)	69.3	72.7	71.9	79.5	69.2	76.4	82.1	78.2	78.1	81.6	81.6	81.5	UN
[関西]公共工事前払保証額(10億円)	122.9	129.7	126.8	89.2	74.6	90.7	130.5	178.2	143.2	150.6	146.6	119.1	167.5
[関西]公共工事前払保証額(前年同月比)	-4.9	30.2	26.8	14.9	12.0	-6.8	-14.1	4.2	16.0	17.8	37.2	20.8	51.4
[全国]公共工事前払保証額(10億円)	1177.5	1372.1	897.2	824.3	603.9	670.8	1233.8	1599.1	1084.2	1386.8	1572.5	1226.7	1523.5
[全国]公共工事前払保証額(前年同月比)	-2.0	28.2	6.2	15.6	6.7	-4.8	-11.7	28.6	24.8	21.7	29.4	7.9	29.1
[関西]建設工事(総合、10億円)	488.7	495.0	514.6	545.4	558.7	560.1	547.4	448.6	426.1	443.6	453.3	483.0	UN
[関西]建設工事(総合、前年同月比)	3.4	3.3	5.4	7.8	9.5	8.4	5.0	5.0	4.8	7.2	8.2	15.4	UN
[全国]建設工事(総合、10億円)	3717.9	3851.5	4054.1	4208.4	4088.9	4108.1	4106.2	3293.9	3312.3	3536.3	3721.3	3981.3	UN
[全国]建設工事(総合、前年同月比)	3.7	4.9	8.0	8.6	8.3	6.0	6.3	7.9	10.3	14.2	16.5	16.1	UN
[関西]建設工事(公共工事、10億円)	1429.4	1590.8	1748.6	1868.7	1824.5	1851.5	1867.1	1256.4	1189.8	1289.5	1397.5	1567.3	UN
[全国]建設工事(公共工事、前年同月比)	10.6	16.0	17.9	16.6	15.2	8.6	8.3	11.3	12.9	19.3	25.8	16.2	UN
生産													
[関西]鉱工業生産(季節調整値、05年=100)	89.1	89.4	88.3	89.4	91.8	89.7	91.1	91.9	92.4	90.8	91.3	92.0	UN
[関西]鉱工業生産(季節調整値、前月比)	-2.4	0.3	-1.2	1.2	2.7	-2.3	1.6	1.0	0.5	-1.7	0.8	0.8	UN
[関西]"出荷指数(原数値、前年同月比)	-9.4	-9.4	-9.4	-9.4	-9.4	-9.4	-9.4	-9.4	-9.4	-2.9	4.6	-0.6	UN
[関西]"在庫指数(原数値、前年同月比)	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	-4.3	0.3	-0.9	UN
[関西]"出荷指数(季節調整値、05年=100)	89.7	89.1	89.2	90.3	91.5	90.7	91.1	92.3	92.1	90.8	91.3	91.7	UN
[関西]"出荷指数(季節調整値、前月比)	-1.2	-0.7	0.1	1.2	1.3	-0.9	0.4	1.4	-0.2	-1.4	0.6	0.4	UN
[関西]"在庫指数(季節調整値、05年=100)	105.8	104.5	101.6	100.9	101.1	99.4	101.1	101.9	101.0	100.9	104.3	103.4	UN
[関西]"在庫指数(季節調整値、前月比)	1.4	-1.2	-2.8	-0.7	0.2	-1.7	1.7	1.3	-0.9	-0.1	3.4	-0.9	UN
[全国]鉱工業生産(季節調整値、10年=100)	94.0	94.3	93.4	94.7	94.1	94.9	95.0	95.9	97.7	94.7	97.9	97.0	UN
[全国]鉱工業生産(季節調整値、前月比)	-2.2	0.3	-1.0	1.4	-0.6	0.9	0.1	0.9	1.9	-3.1	3.4	-0.9	UN
[全国]"出荷指数(季節調整値、前年同月比)	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	-5.1	1.4	-1.3	UN
[全国]"在庫指数(原数値、前年同月比)	6.4	6.4	6.4	6.4	6.4	6.4	6.4	6.4	6.4	-2.9	-2.8	-3.3	UN
[全国]"出荷指数(季節調整値、10年=100)	93.0	93.3	91.8	95.2	96.3	98.0	97.2	95.8	96.8	93.7	95.6	95.5	UN
[全国]"出荷指数(季節調整値、前月比)	-2.5	0.3	-1.6	3.7	1.2	1.8	-0.8	-1.4	1.0	-3.2	-3.2	-3.2	UN
[全国]"在庫指数(季節調整値、10年=100)	112.2	112.2	111.8	110.4	108.6	107.3	106.6	107.4	107.0	107.0	108.7	108.5	UN
[全国]"在庫指数(季節調整値、前月比)	0.0	0.0	-0.4	-1.3	-1.6	-1.2	-0.7	0.8	-0.4	0.0	1.6	-0.2	UN
労働													
[関西]現金給与総額(2府4県、前年同月比)	-1.7	-1.3	-1.7	-3.5	-0.5	-1.4	-0.9	-0.3	-0.9	-2.4	UN	UN	UN
[関西]現金給与総額(2府1県、前年同月比)	-1.7	-1.1	-1.7	-3.1	-0.4	-1.1	-0.7	0.0	-0.6	-2.1	-1.3	UN	UN
[全国]現金給与総額(前年同月比)	-0.7	-0.6	-1.1	-2.0	0.1	-0.8	-1.0	0.0	-0.1	0.6	-0.1	-0.6	UN
[関西]完全失業率(季節調整値)	4.7	4.7	4.8	4.8	5.1	5.0	4.7	4.2	4.4	4.2	3.8	4.3	UN
[関西]完全失業率(原数値)	4.7	4.8	4.8	4.5	5.1	5.0	4.9	4.3	4.4	4.1	3.8	4.4	UN
[全国]完全失業率(季節調整値)	4.3	4.2	4.2	4.3	4.2	4.3	4.1	4.1	4.1	3.9	3.8	4.1	UN
[関西]新規求人倍率(季節調整値)	1.21	1.24	1.28	1.26	1.29	1.37	1.37	1.37	1.37	1.46	1.41	1.41	UN
[全国]新規求人倍率(季節調整値)	1.28	1.31	1.33	1.35	1.33	1.35	1.39	1.40	1.42	1.49	1.46	1.47	UN
[関西]有効求人倍率(季節調整値)	0.76	0.76	0.77	0.77	0.80	0.81	0.83	0.85	0.86	0.88	0.89	0.90	UN
[全国]有効求人倍率(季節調整値)	0.81	0.81	0.82	0.83	0.85	0.85	0.86	0.89	0.90	0.92	0.94	0.95	UN
国際貿易													
[関西]純輸出(10億円)	79.4	-1.5	-126.9	54.3	-233.5	-24.4	93.8	-78.6	-42.6	118.2	-121.4	8.5	UN
[関西]輸出(10億円)	1190.9	1124.7	1074.3	1183.8	986.1	1054.0	1310.9	1209.0	1216.9	1270.0	1243.0	1257.0	UN
[関西]輸出(前年同月比)	-3.5	-4.8	-3.9	-2.5	6.9	-8.7	2.2	4.1	11.1	7.9	10.6	15.7	UN
[関西]輸入(10億円)	1111.5	1126.2	1201.1	1129.5	1219.5	1078.4	1217.2	1287.0	1259.6	1152.0	1364.4	1248.2	UN
[関西]輸入(前年同月比)	1.1	0.1	2.8	-0.1	6.3	12.6	2.3	10.0	8.2	7.2	19.8	11.3	UN

注1: 鉱工業生産 輸送機械工業は鋼船・鉄道車両除く。

Release Calendar for APIR Monthly

Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
30-Sep 新設住宅着工(8月)	1-Oct 毎月勤労統計 (8月:速報値) 中国製造業PMI(9月)	2-Oct	3-Oct 大型小売店販売状況 (8月:近畿地域)	4-Oct
7-Oct	8-Oct 景気ウォッチャー調査 (9月)	9-Oct 近畿鉱工業指数 (8月速報)	10-Oct 消費動向調査(9月)	11-Oct 中国輸出入 (9月:速報値, 12-Oct)
14-Oct	15-Oct 全国鉱工業生産指数 (8月確報) 公共工事前払保証額 (9月)	16-Oct マンション契約率(9月)	17-Oct 建設総合統計(8月)	18-Oct 毎月勤労統計 (8月:確報値) 中国工業生産(9月) 中国固定資本投資 (1-9月) 中国消費小売総額(9月)
21-Oct 近畿貿易統計 (9月速報) 全国貿易統計 (9月速報)	22-Oct	23-Oct 中国輸出入 (9月:確報値(予定))	24-Oct	25-Oct 近畿鉱工業指数 (8月確報)
28-Oct	29-Oct 完全失業率(9月) 求人倍率(9月)	30-Oct 全国鉱工業生産動向 (9月速報)	31-Oct 新設住宅着工(9月) 毎月勤労統計 (9月:速報値)	1-Nov